

富士市立中央病院 病院だより

第 34 号

発行：平成28年10月20日

〒417-8567 富士市高島町50
電話：0545-52-1131 FAX：0545-51-7077
E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/
お問い合わせ：病院経営課（内線2221・2222）

Fuji City General Hospital

クリニカルクラークシップ 協定締結

平成28年8月29日、東京慈恵会医科大学医学生のクリニカルクラークシップ（診療参加型臨床実習）の受入れ開始にあたり、同大学との間で協定を締結しました。

平成28年9月から、年間を通して20名の医学生が約1か月間の実習を入れ替わりで行います。

クリニカルクラークシップの受入れは、同大学との連携強化にも繋がる重要な取り組みです。

クリニカルクラークシップとは どんなもの!?

今までの見学型の実習とは異なり、医学生が診療チームの一員として指導医と共に診療に参加します。臨床の現場で、医学生自身も医師の立場で考え、どのような医療行為を実施すべきかを学びます。



東京慈恵会医科大学 松岡千弥 学長
慈恵大学 栗原敬 理事長
富士市長 小長井義正
院長 小野寺 昭一

医師としての総合的な能力を 身につける!

同じ病気を持つ患者さんであっても、状態により診療行為は一人ひとり違います。実習前に学んだ医学的知識を、現場でどのように応用していくかを考えることで、医師としての総合的な能力が養われます。

＊抱負＊



5年生 井瀧 亮
5年生 児玉 啓輔

中央病院での実習を通じて医師としての総合的な能力を培い、将来は地域医療に貢献してまいります。医療はもちろん、富士市の暮らしや文化についても学んでいきたいです。よろしくお願いいたします。

お願い

医学生をはじめとして、看護学生や医療技術を学ぶ学生が診療チームの一員として、指導者とともに患者さんの診療に参加させていただきます。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。

もくじ

- ・クリニカルクラークシップ協定締結 1
- ・看護学生インターンシップ ・薬学生実務実習 ・DMAT訓練紹介 2
- ・外来日程表 ・医師の人事異動 3
- ・各科紹介～消化器内科～ ・認定看護師紹介 ・せきエチケット 4
- ・乳腺外来の拡充 ・医薬品誤飲事故防止 5
- ・糖尿病予防キャンペーン ・院内コンサート 5



看護学生インターンシップ

今年度から看護学生を対象に、夏休みを利用したインターンシップの受入れを始めました。当日は、当院の役割や看護部の教育制度などの説明後、学生が希望する診療科や病棟で看護体験を行いました。

また、看護学生とスタッフが一緒に昼食をとりながらコミュニケーションを深めることで、職場環境や雰囲気を知っていただけたと思います。

次の受入れは、1月中旬から3月頃を予定しています。日時、申込方法等の詳細については、11月中旬に当院ウェブサイトに掲載します。

看護部



赤ちゃんのオムツ交換を見学

感想

- 看護師さんから直接話を聞くことができて勉強になりました。
- 学びやすい環境だと思いました。
- 実際に赤ちゃんにミルクをあげたり、抱っこをしたり貴重な体験ができました。

薬学生実務実習

薬科大学の教育課程では、臨床に係る実務能力を培うために病院及び保険薬局において、それぞれ11週間の実務実習が義務付けられています。当院は平成22年から実務実習受入れ施設となっており、今年度も9月から2名の薬学生が薬剤師を目指して実習を行っています。

当院薬剤師は、進歩を続ける医療環境の中で日々学び、患者さんを支える医療チームの一員としてやりがいを感じながら、入院・外来調剤、注射剤調剤、服薬指導、薬品情報管理、抗がん剤の混合調製などの業務を行っています。こうした臨床の現場を一緒に経験することで、薬剤師の仕事をより深く理解し、将来の目標を明確にして、ますます勉強に励む機会となるように病院全体で支援しています。

薬剤科



注射薬の説明

抱負

- 入院患者さんへの接し方などを学んでいきたいです。
- 病棟業務や抗がん剤調製など多くの技術を身に付けたいです。

災害に備えて…

DMAT研修・訓練紹介

「DMAT(ディーマット)」とは、医師、看護師、業務調整員で構成され、大規模災害などの現場で、おおむね48時間以内に活動できる機動性を持った災害医療チームです。

愛知県の航空自衛隊小牧基地で開催された「自衛隊航空機を使用したDMAT広域医療搬送実機研修」では、実際に大型航空輸送機を用いて、多数の重傷患者を被災地の域外へ搬送し、安全かつ迅速に治療を行うための手段を学びました。

また、富士市西消防署で行った消防隊員との合同訓練では、交通多重事故現場を再現し、消防本部と連携しながらトリアージを行い、屋外での医療救護活動を検証しました。

DMAT隊員は、培った専門知識や技術を維持するために、さまざまな訓練や研修に参加し、災害に備えています。



広域医療搬送実機研修(自衛隊航空機内にて)



交通多重事故を想定した合同訓練(トリアージ訓練)

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

平成28年10月1日現在

診療科	《部長名》		月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	高村	山本	佐々木	遠藤	本澤		水曜日の谷口医師は午後予約のみ 月曜日の瀧医師は午前、比企医師は午後 金曜日の石澤医師は午前、瀧医師は午後
		大村	秋田	木下	小松壽	庄司		
(血液内科)《藤井常宏》		藤井		谷口	藤井	山城		
(糖尿病・内分泌内科)《石澤 将》		瀧／比企	石澤	石澤	瀧	石澤／瀧		
(呼吸器内科)《木村哲夫》		木村	木村	木村	木村	小林		
(腎臓内科)《笠井健司》		高橋	笠井	山本	高橋	笠井		
(消化器内科)《鳥巢勇一》		梶原	中野	鳥巢	中野	鳥巢		
(神経内科)《河野 優》		河野	森田	河野	河野	河野		
精神神経科	《外岡雄二》	外岡		外岡	外岡			《初診は完全紹介状制》
循環器科	初診	阪本	阪本		銭谷	木下／山田		金曜の木下医師は奇数週、山田医師は偶数週 火曜の初診受付は午前10時まで
(循環器内科)《阪本宏志》			三川	三川	三川	三川		
		銭谷			山田	阪本		
(心臓血管外科)《織井恒安》		織井						
小児科		千葉		千葉		木下		
		日馬	鈴木	日馬	日馬	鈴木		
		秋山	木下	木下	秋山	秋山		
外科	初診	谷田部	阿部	道鉢	坪井	市原		初診担当医師は変更する事があります
		坪井	吉田	梶本		良元		
		市原	道鉢	谷田部	阿部	道鉢		木曜の森川医師は偶数週の午後2時～4時 ※はヘルニア外来（午後のみ）
			良元	柏木	森川	柏木		
(乳腺疾患)	女性専用の外来	梶本				(交代制)※		木曜の神尾医師は3週
整形外科	《加藤 努》	山口	永井		永井	山口		《初診は完全紹介状制》
		山下	嶺		嶺	山下		水曜は初診のみ（紹介状制）
		村上	加藤	(交代制)	村上	加藤		水曜の診察は午前9時半から
脳神経外科	《諸岡 暁》		吉野／坂本		武井			火曜日の吉野医師は午前、坂本医師は午後 水曜は初診のみ 火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
		野田	諸岡	(交代制)	野田	諸岡		
形成外科	《平川正彦》	平川	平川	平川	(休診)	平川		《初診は完全紹介状制》
		赤石	赤石	赤石		赤石		
泌尿器科	《後藤博一》	後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤		
		小野寺	下村	倉内		下村		
(排尿障害)	女性専用の外来				平本			受付は午後1時～2時
産婦人科	初診	東堂／鈴木崇	長谷川	鈴木康	矢田	松木／榎葉		《婦人科初診は完全紹介状制》
	婦人科再診	矢田	松木	鈴木崇	榎葉	鈴木康		月曜の東堂医師は奇数週、鈴木崇医師は偶数週 金曜の松木医師は1・3・4・5週、榎葉医師は2週 受付は午前8時～9時 受付は午後1時～2時
	妊婦健診	松木	矢田	東堂	鈴木康	長谷川		
(不妊症)	女性専用の外来	鈴木康	長谷川	鈴木康	長谷川	鈴木康		
(婦人科疾患)			廣中			金山／榎葉		
眼科	《藤谷 暢子》	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷		木曜は紹介状初診及び予約のみ
		渡辺	渡辺	渡辺		渡辺		
耳鼻咽喉科	《重田泰史》	黒田	(交代制)	黒田	内尾	(交代制)		火曜・金曜は初診のみ
		重田		内尾	重田			
		内尾		重田	黒田			
皮膚科	《津嶋友史》	津嶋	津嶋	津嶋／栗原	津嶋	津嶋		水曜の津嶋医師は奇数週、栗原医師は偶数週
		栗原	栗原		栗原	栗原		
放射線科		松井	松井	松井	松井	松井		《初診は完全紹介状制、完全予約制》
				青木		小宮山		←治療外来
歯科口腔外科	《勝山直彦》	勝山	勝山	勝山	勝山	勝山		
		井出	井出	井出	井出	井出		
		本間	本間	本間	本間	本間		
		岡村	小林／阿部		磯田／児玉・岡山			
緩和ケア外来			梶本／鳥巢					梶本医師は奇数週、鳥巢医師は偶数週 《初診は完全紹介予約制》

※都合により、内容が変更になることがあります。

※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：平成28年8月31日 就任日：平成28年9月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
小児科	ツノガハシ トシキ 角皆 季樹	スズキ リョウヘイ 鈴木 亮平

退任日：平成28年9月30日 就任日：平成28年10月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
耳鼻咽喉科	クラシマ アヤコ 倉島 彩子	ウチノエ フリヒコ 内尾 紀彦
脳神経外科	ソノダ ショウタ 園田 章太	タケイ ジュン 武井 淳

各科紹介 ～消化器内科～

最新の医療技術と最高のチームワークで臨みます!!

当科は、常勤医6名体制で消化器疾患に対する専門性の高い治療を行っています。

潰瘍等による消化管出血の際は、血圧低下が起きている場合が多く素早い止血が求められるため、内視鏡を用いて正確に出血部位を診断し、治療します。早期がんの場合は適応があれば、局所のみを切除することで臓器を温存する内視鏡治療を行い、患者さんの身体的な負担を抑えます。必要に応じて苦痛軽減のための静脈麻酔も実施します。確実な診断から適切な内視鏡治療・外科手術へ移行できるように日々心がけています。

肝臓疾患は肝炎や肝臓がん等、多岐にわたり診療します。ウイルス性慢性肝炎に対しては抗ウイルス療法を積極的に行い、肝臓がんへの進行を食い止める努力をします。肝臓がんに対しては、高周波電流をがん細胞に流し死滅させるラジオ波治療や、血流

を止めがん細胞への栄養供給を絶つ肝動脈塞栓術等を実施しています。切除手術が必要な場合には、外科と協力し治療にあたります。所属医師はもちろん、他科との連携・協力体制が非常に良く、円滑な治療を実現しています。

地域の基幹病院として、専門性の高い治療を提供していくため、これからも鋭意努力してまいります。



認定看護師紹介

皮膚・排泄ケア認定看護師
7A病棟
吉崎 美帆

今年8月に資格を取得し、当院で2人目の皮膚・排泄ケア分野での認定看護師（日本看護協会認定）になりました。皮膚・排泄ケア分野では、床ずれや術後の傷、人工肛門によるスキントラブル、便や尿によるオムツかぶれなどに対するケアを行います。皮膚の弱い患者さんが皮膚の健康を取り戻して皮膚を守っていくためのケアを、専門的な知識と技術で実践しています。

患者さんやご家族の想いや要望を理解し、日常生活の不安や悩みが少しでも解消されることを目標とし、皆様のお力になれるよう努力していきます。

せきエチケットで感染防止

毎年、秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。感染拡大を防止するために、「せきエチケット」を守りましょう。

●せきエチケット●

- せきやくしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけ、1～2メートル以上離れます。
- せき、くしゃみの際に使用したティッシュはゴミ箱に捨て、他の人が触らないようにします。
- つばや鼻水が手に付いたら、石けんで丁寧に洗い流します。
- せき、くしゃみなどの症状がある人は、マスクを正しく着用し感染防止に努めましょう。

お願い

インフルエンザは感染力が強く、入院している患者さんが罹患すると重症化してしまいます。発熱やせき・くしゃみのような症状がある場合は面会を控えてください。



お し ら せ



女性医師による 女性専用の

にゅうせん 乳腺外来を拡充しました!

乳腺疾患は、女性にとって最も心配な疾患の一つです。最近では、メディアで乳がんが取り上げられることも多くなり、検診を受けている方も多いと思います。

当院では、外科外来での診療以外に毎週月曜日に乳腺外来を設けていますが、増加する患者さんに対応するため、8月から乳腺外来を拡充し、女性医師が診療しています。乳腺の異常を指摘された方や自覚された方の受診をお勧めします。

今後も女性が受診しやすい環境を整えてまいります。

東京慈恵会医科大学
外科学講座
乳腺外科所属
乳腺専門医
神尾 麻紀子 医師



気になる
ことがあれば
お気軽に
ご相談
ください!

- 日時：毎月第3木曜日午前9時から正午まで
- 受付時間：午前8時から11時まで
- 場所：別館2階女性専用の外来
- お問い合わせ：女性専用の外来 内線2051

小さなお子さんのいるご家庭の皆さまへ

【子どもの医薬品誤飲事故に注意!!】

体の小さなお子さんが大人の薬を飲んでしまうと入院を必要とする**重い中毒症状**があらわれることがあります。

子どもの行動の特徴を理解し、家庭における薬の保管に注意しましょう!!



子どもの行動の特徴

- ✖ 身近にあるものを手に取り何でも口に運ぶ **6ヶ月から1歳半頃**
- ✖ 周囲への興味や関心が高まり大人の真似をする **1歳から2歳頃**
- ✖ 興味を持って好んで手に取る **2歳頃から**



事故防止の対策

- ✖ 薬は、子どもの目につかない、手の届かない場所に保管する
- ✖ 子どもの前で薬を飲まない **※複数の対策を講じることが効果的です!**



〈薬剤科〉

糖尿病予防キャンペーン

「世界糖尿病デー」にちなみ、糖尿病予防を目的とした血圧測定・血糖測定・資料配布・健康相談を無料で行います。

- 日時
平成28年11月12日(土)
12:00~14:30
- 場所
イオンタウン富士南
1階 サウスコート



病院経営課 内線2221

院内コンサート in クリスマス

入院中の患者さんや付き添いのご家族、地域の方々に楽しいひとときを過ごしていただくため、院内コンサートを開催します。

- 日時
平成28年12月6日(火)
18:30~19:30
- 場所
中央病院 1階
エントランスホール



病院経営課 内線2222

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●看護相談・がん相談・よろず相談 内線2046

患者さんご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●医療福祉相談(健診含む) 内線2918

患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

月曜日～金曜日 8:30～16:00 地域連携室内(1階正面玄関入って右側)

その他の病院内の相談は…

●お薬相談 お薬相談室(1階お薬渡し口隣り)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

お問い合わせ: 薬剤科 内線2126

●栄養相談 栄養相談室(2階循環器内科外来隣り)

月曜日～金曜日 ※予約制です。

お問い合わせ: 栄養科 内線2146

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明 中央検査相談室(2階)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

お問い合わせ: 臨床検査科 内線2267

●フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア) 内科外来(2階)

第2・第4水・木曜日 13:30～15:30

お問い合わせ: 内科外来 内線2285

●医療放射線被ばく相談 中央放射線科(1階)

火・木曜日 ※予約制です。

お問い合わせ: 中央放射線科 内線2153

●医療安全相談 医療安全相談室(2階内科外来奥)

月曜日～金曜日 8:30～16:00

お問い合わせ: 医療安全対策室 内線2259

各種教室の紹介

患者さんご家族を対象とした教室を開催していますので、お気軽にご参加ください。開催日・講義内容についてはお問い合わせください。各教室の開催場所は、いずれも2階大会議室です。

●腎臓病教室 お問い合わせ: 栄養科 内線2146

日時: 毎月第3火曜日 15:00～16:00

第40期腎臓病教室スケジュール

11/15、12/20、1/17、2/21、3/21、4/18

●ファミリークラス(バースクラス・ペアクラス)

お問い合わせ: 産婦人科外来 内線2059

日時: 毎月3回 13:00～15:00

〈富士市立中央病院の理念〉

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

〈富士市立中央病院職員宣言〉

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

〈平成28年度病院指針〉

「この病院に来てよかった」と思える医療の提供

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で58メニュー、全て無料です。ぜひご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで

<http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/>

お問い合わせ: 病院経営課 内線2222

新製品登場

従来の機種と同等出力で
小型・軽量化に成功!
(高出力補聴器『HB-P1』)

体積
約25%ダウン

重量
約20%ダウン

より快適な両耳用低価格モデル
『リオネットウィー』も新発売!

任せて安心! 認定補聴器技能者在籍

あなたのまちの補聴器屋さん
富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

営業時間
9:00～18:00
第3日曜定休
駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大淵街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

営業時間
9:00～17:00
日・祝日定休
駐車場あり

お弁当のご注文承ります 5,500円以上のご注文で富士宮市内へ配達いたします。

黒毛和牛

カルビ弁当 | 1,500円(税別)

ハーフ&ハーフ弁当[牛/豚] | 980円(税別)

炭火焼肉店
京昌園
KEISHOEN

☎0120-08-2989 全店年中無休
個室・席・宴会のご予約受付中
4名様より無料送迎バス承ります。

別館/はなれ/富士みなみ店/富士宮店
www.k-shoen.com

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

お問い合わせ: 病院経営課 内線2221・2222